

# かささぎ 通信 第99号(その1)

毎月第2金曜日 13:30~15:30

2021年 1月 9日 発行

刈谷市中央図書館研修室 参加自由

森三郎刈谷市民の会「森三郎の作品を読む会」

38	茂作
	五年のころ
39	沼
	鈴
40	秋蟬
	風船虫

2016年1月~

41	角兵衛獅子
	ピアノ
42	子守
	餅
43	松ぼつくり
	鯉のぼり
44	運動会
	竹ようかん
	ワッフル焼
45	三人
	絵馬
46	繪
	まほう壘
47	めぐりあひ
48	一年生
	さいかち虫
49	三國峠
	鼻
	なぞ
50	猫の子
	弟
51	とんび凧

2017年1月~

52	暗黒太陽
	祖母
	水差
53	母さん
	けんか
	牛公

21	『赤い鳥』読者③
	紙芝居「雪こんこんお寺の柿の木」
22	雁
	榎の僧正
23	堺騒動(3号連載) [鈴木三重吉]
24	タニシ太郎
	堺騒動(報告)
25	赤鬼青鬼
	梅の木
26	うんすんガルタ
	笛
27	猿
	だゝつ子
28	猿酒
	雪
29	馬方八五郎
	けんかの後
	通信その後 二題

2015年1月~

30	新年の所感
31	あゝころ
32	一人相撲
	乳母
33	フィルム
	針
	ひとりつ子
34	保澤やすこさんを
	囲んで
35	副級長
	西瓜
36	ハーモニカ
	杉でつぼう
37	ステッキ鉛筆
	ほたる
	ぬり絵

2012年8月~

『赤い鳥』掲載作品を読む

No.	タイトル
1	かささぎ物語
2	羅生門
3	かささぎ物語(挿入歌)
4	赤穴宗右衛門兄弟
5	人形芝居
	おばあさんと鬼
6	赤いポスト
	るぐひ太郎

2013年1月~

7	夢買ひ
8	かうもり傘
	三条中納言
9	みかん
	虎
10	夜長物語
11	役行者物語(連載)
12	竹馬與市
	鼻のはれもの
13	おばあさん
	柏野大納言
14	桶狭間の戦
	『赤い鳥』読者
15	虹の松原
	『赤い鳥』読者②
16	ちゑの子法師
	坂本龍馬
17	蛙
18	ジョセフ・ヒコゾー
	(2号連載)

2014年1月~

19	犬
	藤五三郎
20	むじなの仇討
	最上徳内

「森三郎の作品を読む会」(二〇一二年八月発足)の月報が99号まで続いてきました。これまでの内容を一覧にしてみました。

通信のタイトルは、1号~23号「『森三郎の作品を読む会』通信」、24号~「かささぎ通信」です。

(No.1 二〇一二年八月~ No.53 二〇一七年二月)

バックナンバーは刈谷市中央図書館ホームページでご覧いただけます。

# かささぎ 通信 第99号(その2)

毎月第2金曜日 13:30~15:30

2021年 1月 9日 発行

刈谷市中央図書館研修室 参加自由

森三郎刈谷市民の会「森三郎の作品を読む会」

77	いたちの手ぬぐい アオイの大臣
78	ジャンケン橋
79	新元号特別版
80	山彦 雪こんこんお寺の 柿の木
81	赤いポスト 秋蟬
82	雪 三條中納言
83	羅生門
84	けんかの後 弟
85	保澤やすこさんを 困んで②

2019年11月～

『森三郎童話選集夜長物語』掲載作品を読む

86	榎の僧正
87	春告鳥

2020年1月～

88	夜長物語
89	副級長 だだっ子
90	一人相撲
91	一人相撲(続き)
92	森三郎作品の作風 の変化
93	紙芝居「赤鬼青鬼」
94	銀作
95	あのころ 西瓜
96	とんび凧 柏野大納言
97	笛
98	赤穴宗右衛門兄弟

2018年1月～

64	『赤い鳥』中の小 泉八雲の作品①鯉 ②生きた絵③壇の 浦の鬼火④神様の 布団
----	--

2018年2月～

『森三郎童話選集かささぎ物語』掲載作品を読む

65	雪だるまのホワイト ト君『日本名作童話4 年生』 狐
66	夕顔物語 馬方八五郎 父
67	鼓大名 帽子に化けたクロネコ
68	お染(読み比べ)
69	わらび餅
70	めぐりあい めぐりあひ(読み 比べ)
	赤鬼青鬼
71	梅の木 新葛の葉ものがたり
72	かささぎ物語 竹馬與市
73	鐘(ハーンの原文を 読む)
74	虹の松原 目ぐすり
75	虎 ちえの小法師 おばあさんと鬼

2019年1月～

76	一片のパイ 簪(かんざし)
----	------------------

2017年3月～

『赤い鳥』掲載作品を読む

54	蝶々 雀とり
55	あゝ眠い 玉や 病気
56	狐の提灯 夕顔物語
57	たんぼゝ 胡桃 鸚鵡 つむじ風
58	三味線橋 写真機 兔ちやんとキャベツ 烏瓜 珊ちやんへの志願
59	かうもり傘、赤い ポスト(ファイルマ ンの英文原話を読む)
60	赤穴宗右衛門兄弟 人形芝居 おばあさんと鬼 赤いポスト めぐり太郎

2017年10～11月

『季刊新児童文化』復刊1号

61	城下町
62	城下町

2017年12月

小泉八雲原作の読み比べ

63	森三郎「鐘」、森 銃三「鐘のたまし ひ」、平井呈一訳 「大鐘の霊」
----	--

「森三郎の作品を読む会」(二〇一八年二月発足)の月報54号以降の内容を一覧にしてみます。  
(No.54 二〇一七年三月、No.98 二〇二〇年十一月)

バックナンバーは刈谷市中央図書館ホームページでご覧いただけます。  
(二〇二〇年十二月は休会でした)

次回「森三郎の作品を読む会」の作品  
(二〇二一年二月五日実施予定)  
「狐の提灯」「猿」

(『森三郎童話選集夜長物語』所収)